

# 新

## 江東清掃工場 自衛消防訓練を行いました

1月4日から3月28日にかけて、定期点検補修工事を行っています。特に、2月8日から2月21日の間は、すべての焼却炉を止め、設備の点検補修を行いました。毎年、この期間を利用して、焼却炉が稼働している間にはできない職員研修などを行っています。2月14日には所轄の城東消防署の協力を得て、万が一の事態に備えて、自衛消防訓練を行いました。



# 有

## 明清掃工場 注目度の高いごみ管路収集システム

1月に首都圏の管路収集システムに関する新聞報道があったことをきっかけに、2月以降、テレビ局や雑誌社からの問い合わせなどが続いています。有明工場の特徴的な施設であるごみ管路収集システムは、臨海副都心部442haを収集対象地域としており、地下に張り巡らされた鉄管の中を時速約100kmでゴミを移送するシステムです。このシステムは23区内では有明工場だけのシステムということもあり、注目度は高いようです。

# 足

## 立清掃工場 太陽光発電設備がパワーアップしました！

スラグ貯留施設屋上で、昨年7月から行われていた太陽光発電設備(240枚40kW)の増設工事が1月に完了しました。これまでの管理棟屋上にある太陽光発電設備(80枚10kW)と合計すると50kWの発電量となり、さらにパワーアップいたしました。これは、1世帯の月使用量を290kWh/月と仮定して、約120世帯分に相当します。



スラグ貯留施設屋上の太陽光発電設備

これからも工場は、循環型社会形成の一翼を担ってまいります。

# 葛

## 飾清掃工場 季節ごとに咲く花で、皆様をお迎えします

工場の西ゲートを入ってすぐのところに、季節ごとに花を咲かせて、訪れる方々に喜んでもらおうと職員が花壇を作りました。今は、ノースポール・ピオラで工場の形を模した花壇となっています。また、工場内には、旧工場時代に退職された方が退職記念として植えられた梅や柿の木などのほか、新たに植えたブルーベリーの木などもあります。実をつける時期になると、これら果実は、野鳥と人のデザート(?)となります。



# 江

## 戸川清掃工場 サーマルリサイクル説明会

江戸川区では、3月から開始する廃プラスチックのサーマルリサイクルのモデル収集に先立ち、モデル収集を実施する地元自治会に昨年12月から説明会を実施しています。工場でも江戸川区の清掃計画課、清掃事務所と連携し、廃プラスチックの新しい分別方法について住民の方々の理解と協力を得てまいります。また、モデル収集の実施に伴う環境への影響や施設の安全性について、実証確認を行ってまいります。

